

だっしゅ!! 第3号

第3号

2012.5.8

発行：日高地方本部青年部

発行責任者：大高悠貴

(様似町職)

岩見沢地方協ってどんな集会？

第13回岩見沢地方協交流集会在6月2、3日登別温泉第一瀧本において開催されます。岩見沢地方協とは胆振地本・日高地本、空知地本が地本の枠を超えて、職場において自分や仲間が思っている不安や不満などを仲間と分散会や交流会の中で共有し、その解決を目指し、「健康で安心して働きつづけられる職場づくり」を構築し、組合活動と大衆結束の強化をはかることを目的としています。ほかの地本の自分と同じ職種の方と話せるまたない機会ですので、若い方は先輩から職場で活かせるアドバイスを聞きける、ベテランの方は若い人が普段職場に対してどう思っているかを聞く良いチャンスになると思います。そして、交流会ではどんどん交流して仲間との結束を固めてもらえたいと思います。



日高地本東部ブロック学習交流会が開催されました！

3月8日(木) 様似町生涯スポーツ研修センターにおいて日高地本東部ブロック学習交流会が開催されました。今年もえりも町・様似町・浦河町・全道庁の4単組支部から35人の参加となりました。

学習会では、元日高地本青年部長の逢山さんに講師をしていただき、「青年層から声を上げていくことが大切」「人任せにせず、一人ひとりが意識を持って活動していくことが大切」ということの重要性を講演のなかで話されていました。私たち青年層は今まで以上に「学習・交流・実践」の三本柱のもと全部員が団結して活動を行っていかねばなりません。



-学習会を終えての参加者の声-

- 公務員制度改革についてもう少し詳しく聞きたかった。
- 学習会という形で話を聞くことで組合について再確認できた。
- お互いに声かけ(仲間づくり)をして仕事のしやすい環境にしていくことが大切だと思った。
- 無関心な部員にどうアプローチすれば良いか？
- 人事院勧告制度がなくなったらどうなるんだろう？ など
- ・ 学習会をすることにより、組合の活動について理解できた・取り組んでいきたいと思う部員が増えたのではないかと思う。

編集後記：今回、教宣紙を担当させていただきました様似町職の大高です。第3号では6月にある岩見沢地方協と3月に様似町でありました東部ブロック学習交流会について書かせてもらいました。文章を書くこと苦手なので中身についてはご容赦ください(^ ^;)今後、ほかの集会などでも顔を合わせることがあると思うので経験不足な私ですが一生懸命頑張りますのでよろしくおねがいします。